



NEWS RELEASE

2016年10月3日
東ソー株式会社

苛性ソーダ輸送船の浸水事故について（第3報）

9月30日（金）午前10時45分頃、弊社南陽事業所（山口県周南市）沖合にて輸送船の浸水事故が発生しました。関係される皆様には大変ご迷惑をお掛けいたしました。

10月3日（月）14時00分現在で、判明しております内容につきましては、下記のとおりです。

記

1. 発生場所 山口県周南市 徳山下松港 （弊社南陽事業所の南沖合）
2. 発生日時 2016年9月30日（金）午前10時45分頃
3. 輸送船 船名：洋和丸
 運航会社：大豊運輸株式会社
 輸送元請：東ソー物流株式会社（弊社の100%子会社）
4. 事故経過 ※進捗情報：下線表示
 9月30日（金）
 10時15分 弊社南陽事業所にて苛性ソーダ300m³（液体重量450t）を積載完了
 10時20分 苛性ソーダの貯蔵タンクがある江田島（広島県）に向けて出航
 10時45分 左舷への傾きにより自走できず停船
 10時46分 大豊運輸（株）より徳山海上保安部に連絡
 11時00分 乗組員4名を救助
 15時56分 潜水調査の結果、船体に穴がないことを確認
 23時00分 バラスト水の排出により、船体の傾きがほぼ回復
 10月1日（土）
 7時3分 曳航により栈橋に着栈完了
 14時31分 苛性ソーダの抜き出し回収作業を開始
 10月2日（日）
 4時18分 苛性ソーダの抜き出し回収作業終了
 14時07分 船体調査のためドック（尾道市）に向けて自走出航

東ソー株式会社 広報室

東京都港区芝3-8-2 〒105-8623
TEL 03(5427)5103 FAX 03(5427)5195
<http://www.tosoh.co.jp>



NEWS RELEASE

5. 原因 調査中

6. 被害状況

- ・ 人的被害なし（乗組員4名は全員救助）
- ・ 苛性ソーダおよび重油の流出なし

7. 生産への影響 なし

8. 今後の問い合わせ先

苛性ソーダの抜き出し回収作業が終了し、洋和丸がドックに向けて出航したことから、10月2日（日）に東ソー物流（株）事故対策本部は解消されましたので、第3報をもって弊社からのニュースリリースを終了いたします。

今後の事故原因・調査結果等の問い合わせにつきましては、以下の連絡先にご連絡ください。

大豊運輸株式会社 （TEL 06-6304-7181）

以上

東ソー株式会社 広報室

東京都港区芝3-8-2 〒105-8623
TEL 03(5427)5103 FAX 03(5427)5195
<http://www.tosoh.co.jp>